

鹿部町立鹿部中学校	在籍生徒 71 名
学校通信 第3号	1 年 19 名
電話 7-3114	2 年 26 名
令和8年6月25日発行	3 年 26 名

 15歳の姿 

豊かな心を持ち 進んで考え たくましく実践できる生徒

 自らの人生を舵取りする6つの資質・能力 

「基礎学習力」「思考力・発信力」「自他敬愛・共生力」

「協働力」「自己指導・創造力」「自主・自律力」

「なすことによって学ぶ」を大切に

校長 坂 本 学

初夏のさわやかな風が心地よく感じられる季節となり、本校生徒の校外での活躍が顕著に見られています。

5月には、北海道日本ハムファイターズのイベントにおいて、本校野球部3年生が始球式を務めました。大観衆が見守るエスコンフィールドのマウンドでも物怖じすることなく、堂々とした投球で見事なストライクを披露しました。

また、6月6日に開催された渡島中学校陸上競技大会では、日頃から鹿部陸上スポーツ少年団に所属して熱心に練習に取り組んでいる生徒たちが大活躍しました。男・女4×100mリレーでのアベック優勝をはじめ、男女7種目で優勝を果たし「鹿部」の名を競技場に轟かせました。7月末に旭川市で開催される北海道中学校陸上競技大会では、さらなる活躍が期待されます。生徒一人一人が自己ベストを更新し、全日本中学校陸上競技選手権大会への出場を果たせるよう、心から応援しています。

さらに、今月末からは中体連総合大会のバドミントン、野球、柔道競技が開催されます。こちらでも本校生徒の力強い活躍に大いに期待しています。

このように、本校生徒が「考動・共生・創造」のもと、充実した学校生活を送っていることを大変誇りに思います。これも、生徒たちの学びを支えていただいている保護者の皆様、そして体育文化後援会をはじめ、物心両面にわたり御支援いただいている地域の皆様のお力添えの賜物と、心より感謝申し上げます。



鹿部中学校最後の体育大会は晴天に恵まれ、多くの保護者・地域の皆様に御参観いただく中、成功裏に終えることができました。

生徒たちは、自チームの勝利という共通目標の達成を目指し、3年生のチームリーダーを中心に、学年の垣根を越えて協力し合う姿を見せていました。競技では、若さあふれる躍動感をグラウンドいっぱいに表現し、その姿に温かく大きな御声援をいただきました。

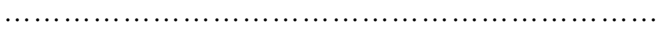
「なすことによって学ぶ」

先日実施した鹿部中学校最後の体育大会では、生徒たちがこれまで受け継がれてきた伝統を大切にしながら、さらに、発展させた形で有終の美を飾るとともに、鹿部青峰学園へと繋がる礎を築くことができたように感じています。

本校の体育大会には、競技の選定やルールづくりを生徒自身が行い、「主体性」を大切にしていた伝統があります。

体育大会当日は、1年生は先輩方に学びながら自分の役割に一生懸命取り組み、2年生は周囲に目を配りながら仲間を支え、3年生はリーダーとして全体をまとめる等、それぞれの発達段階に応じて責任を果たしながら、仲間と協力して主体的に活動する姿が随所に見られ、大変頼もしく感じました。

今年度は、鹿部青峰学園の土台づくりを見据えその取組に加えて異年齢交流を体育大会だけにとどめず、日頃の全校集会や秋に実施する海嶺祭へと広げることで、「自主・自律力」「思考・発信力」「自他敬愛・共生力」の育成に繋げていきたいと考えています。



6月に実施した幼・小・中クリーン作戦では、異年齢交流の取組をさらに広げ、小学生と協働しながら地域をきれいにする活動を行いました。生徒たちは、中学生としての自覚をもち、幼い小学生の手を引いたり、優しく声をかけたりしながら活動をリードする姿を見せていました。

また、中学3年生と一緒にクリーン作戦を行った小学3年生から、後日、感謝の手紙が届けられました。それを受け取った生徒たちは、達成感と充実感に満ちた表情を浮かべていました。小学生との関わりは、中学生にとっても大きな学びとなり、相手を思いやる心や責任感を育む貴重な機会となりました。

3年生見学旅行

5月20日(水)から2泊3日の日程で、3年生が見学旅行に行ってきました。今年のテーマは「東京へ 共生・行動・挑戦 ～自ら行動し、仲間と協力し、挑戦を成功させよう～」でした。

見学旅行は、中学校生活の大きな思い出となる行事です。仲間とともに活動する楽しさを味わう一方で、時間やルールを守って行動することの大切さや、慣れない環境の中で主体的に行動することの難しさを学ぶことができました。

あいにくの雨や朝のラッシュなど、さまざまな場面がありましたが、仲間と協力しながら活動し、全員が無事に帰校することができました。

見学旅行での経験を通して、テーマの達成に近づき、一回り成長した3年生の姿を見ることができました。



幼小中合同クリーン作戦

幼少中クリーン作戦の様子と小学3年生から届いた心温まる手紙です。



体育大会 有終の美

鹿部中学校最後の体育大会が終了し、有終の美を飾ることができました。優勝した黄色チームも、惜しくも敗れた赤チームも、それぞれが全力を出し切り、最後の体育大会にふさわしい姿を見せてくれました。最後のミーティングでは、生徒たちの笑顔と涙があふれ、保護者の皆様も思わずもらい泣きするほど感動的なフィナーレとなりました。勝敗を超えて仲間とともに努力してきた時間が、生徒一人一人の心に残る体育大会になったことと思います。

体育大会で培った共生力や協働力を、これからの学校生活やさまざまな行事の中でも発揮しさらに成長していくことを期待しています。



鹿部陸上スポーツ少年団大活躍

中体連陸上大会では、本校生徒が大活躍しました。松本凜花さんが1年女子100m、100mハードル、リレーで三冠を達成したほか、宮西祐興さんが3年男子100m、200m、リレーで、松本陵佑さんが400m、800m、リレーでそれぞれ三冠を達成しました。また、宮西さんと松本陵佑さんは優秀選手にも選出され、出場した全選手が全道大会出場を決めました。

